


たべもの

				
<p style="text-align: center;">サンドイッチ サンドイッチ</p>	<p style="text-align: center;">ぐりとぐら</p>	<p style="text-align: center;">にぎろめしごろごろ</p>	<p style="text-align: center;">りんごのき</p>	<p style="text-align: center;">しんせつなともだち</p>
<p style="text-align: center;">小西英子/さく 福音館書店</p>	<p style="text-align: center;">なかがわりえこ/文 おおむらゆりこ/絵 福音館書店</p>	<p style="text-align: center;">小林輝子/再話 赤羽末吉/画 福音館書店</p>	<p style="text-align: center;">エドアルド・ペチシカ/ぶん ヘレナ・ズマトリーカバー/え うちだりさこ/やく 福音館書店</p>	<p style="text-align: center;">方軼羣/作 君島久子/訳 村山知義/画 福音館書店</p>
<p>ふわふわのパンや瑞々しい野菜が次々に登場する“おいしい”絵本です。</p>	<p>野ねずみのぐりとぐらが、大きなたまごを見つけて…。リズムカルな文章が楽しい絵本です。</p>	<p>優しいじいさまの真似をした欲張りのじいさまが、ひどいめに合う昔話です。</p>	<p>小さな男の子のマルチンと、庭の一本のりんごの木的一年間のお話です。絵と文が相まった美しい絵本です。</p>	<p>ある雪の日、見つけた“かぶ”をうさぎがろばにあげます。すると…。心温まる友情のお話です。</p>

のりもの

				
<p>ごろごろにゃーん</p>	<p>はたらくじどうしゃ 1~4</p>	<p>やこうれっしゃ</p>	<p>はたらきもののじよせつしゃ けいていー</p>	<p>でんしゃにのって</p>
<p>長新太/作・画 福音館書店</p>	<p>山田忠敬/さく・え 福音館書店</p>	<p>西村繁男/さく 福音館書店</p>	<p>ばーじにあ・りー・ばーとん /ぶん・え いしいももこ/やく 福音館書店</p>	<p>とよだかずひこ/作 アリス館</p>
<p>くり返しが楽しい絵本です。絵を見ていると、疑問が出てきたり、様々な発見があったりします。</p>	<p>子どもの大好きな消防自動車が十種類以上も登場します。はたらく自動車の端正な絵と解説が楽しい絵本です。</p>	<p>夜行列車の一日を、時間を追って描きます。人々の会話が聞こえてくるような一冊です。</p>	<p>トラクターのけいていーが除雪車になって町中を走り回り、みんなのために大活躍する絵本です。</p>	<p>ひとりで電車にのったうららちゃん。いろいろな駅から次々とのってきたのは…？</p>

どうぶつ

				
<p>もりのなか</p>	<p>ちいさなヒッポ</p>	<p>ゆかいなかえる</p>	<p>こいぬがうまれるよ</p>	<p>へびのクリクター</p>
<p>マリー・ホール・エッツ /ぶん・え まさきりこ/やく 福音館書店</p>	<p>マーシャ＝ブラウン/さく うちだりさこ/やく 偕成社</p>	<p>ジュリエット・キープス /ぶん・え いしいももこ/やく 福音館書店</p>	<p>ジョアンナ・コール/文 ジェローム・ウェクスラー/ 写真 つぼいいくみ/訳 福音館書店</p>	<p>トミー・ウンゲラー/作 中野完二/訳 文化出版局</p>
<p>ぼくが森へ散歩に出かけると、動物たちが次々ついてきます。優しい想像の世界です。</p>	<p>小さなカバの子ヒッポは、お母さんのそばにいれば大丈夫。ことばを覚えはじめたヒッポは冒険に出ますが…。</p>	<p>オタマジヤクシからかえるになった四匹の一年を、のびやかな絵で描いた絵本です。</p>	<p>母犬の妊娠から出産までと、子犬が少女のペットになるまでを、白黒写真と少女の言葉で伝えてくれます。命の尊さを教えてくれる本です。</p>	<p>ボドさんの家にやってきたクリクター。みんなから愛される親切なへびが大活躍します。</p>